

令和3年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	京都迎賓館参観経費			担当部局庁	迎賓館	作成責任者			
事業開始年度	平成28年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	迎賓館京都事務所	事務所長 佐々木 明			
会計区分	一般会計								
根拠法令(具体的な条項も記載)				関係する計画、通知等	観光立国推進基本計画 観光ビジョン実現プログラム2020				
主要政策・施策	観光立国			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	迎賓館は国公賓等の接遇のための施設としての性質上、非公開を原則とする一方、国公賓等が利用していない一定期間に限り、無料で特別に公開してきたところである。本事業は、平成28年度より、国有財産を有効に活用する観点から、現役の迎賓施設として文化的価値を維持しつつ、我が国の伝統的技能が数多く活用された施設の魅力を広く国民及び世界へ発信し、観光立国にも資することを目的に一般公開を有料で行っているものである。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	前年度に引き続き、国公賓等の接遇等に支障のない限り、通年で一般公開を実施する。季節等に応じた特別企画や体験型参観とともに夜間公開等を実施し、一般公開の更なる魅力向上を図る。また、旅行者やホテルとの意見交換等を通じ、ニーズの把握を図りつつ、効果的な一般公開の取組を進める。迎賓館参観応募システムの経費については、令和4年度概算要求からデジタル庁にて予算計上。								
実施方法	直接実施、委託・請負								
予算額・執行額(単位:百万円)			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	298	279	274	254	250		
		補正予算	0	0	0	0			
		前年度から繰越し	0	0	0	0			
		翌年度へ繰越し	0	0	0	0			
		予備費等	0	0	0	0			
		計	298	279	274	254	250		
	執行額		282	238	103				
	執行率 (%)		95%	85%	38%				
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)		95%	85%	38%				
令和3・4年度 予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由					
	迎賓施設業務庁費	254	250	新たな成長推進枠:2					
	その他	0	0						
	計	254	250						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 3年度	目標最終年度 年度
	参観者の満足	一般公開の参観者のうち、アンケートで「やや不満、不満」と答えた人の割合	成果実績	%	2.8	1.7	1	-	-
			目標値	%	7	7	7	7	-
			達成度	%	100	100	100	-	-
根拠として用いた統計・データ名(出典)	京都迎賓館一般公開における参観者アンケート調査								

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	①参観者数 ※自由参観方式、1日当たり ※令和2年度は新型コロナウイルス感染防止のため、実施しなかった。3年度についても実施しない見込み。	活動実績	人	480	394	-	-	-
	当初見込み	人	800	450	200	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	②参観者数 ※ガイドツアー方式、1日当たり	活動実績	人	279	294	121	-	-
	当初見込み	人	500	280	100	245	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	③外国人参観者数	活動実績	人	3,944	2,924	68	-	-
	当初見込み	人	5,000	5,000	1,300	170	-	
単位当たり コスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	
	参観費用/参観人数	単位当たり コスト	円	2,815	2,721	4,246		
		計算式	/		292,280,466 /103,800	237,657,984 /87,323	102,964,991 /24,249	

政策評価、 新経済・財政再生計画との関係	政策	18 迎賓施設の適切な運営							
	施策	56 迎賓施設の適切な運営							
	測定指標	定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 -年度	目標年度 -年度
		京都迎賓館の一般公開における一日当たり参観者数の平均〔自由参観方式〕 ※令和2年度は新型コロナウイルス感染防止のため、実施しなかった。3年度についても実施しない見込み。	実績値	人	480	394	-	-	-
			目標値	人	748	480	394	-	-
		定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 -年度	目標年度 -年度
		京都迎賓館の一般公開における一日当たり参観者数の平均〔ガイドツアー方式〕	実績値	人	279	294	121	-	-
			目標値	人	405	279	294	-	-
	定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 -年度	目標年度 -年度	
	京都迎賓館一般公開における参観者のうち、アンケートで「やや不満、不満」と答えた人の割合	実績値	%	2.8	1.7	1	-	-	
目標値		%	10	10	10	-	-		

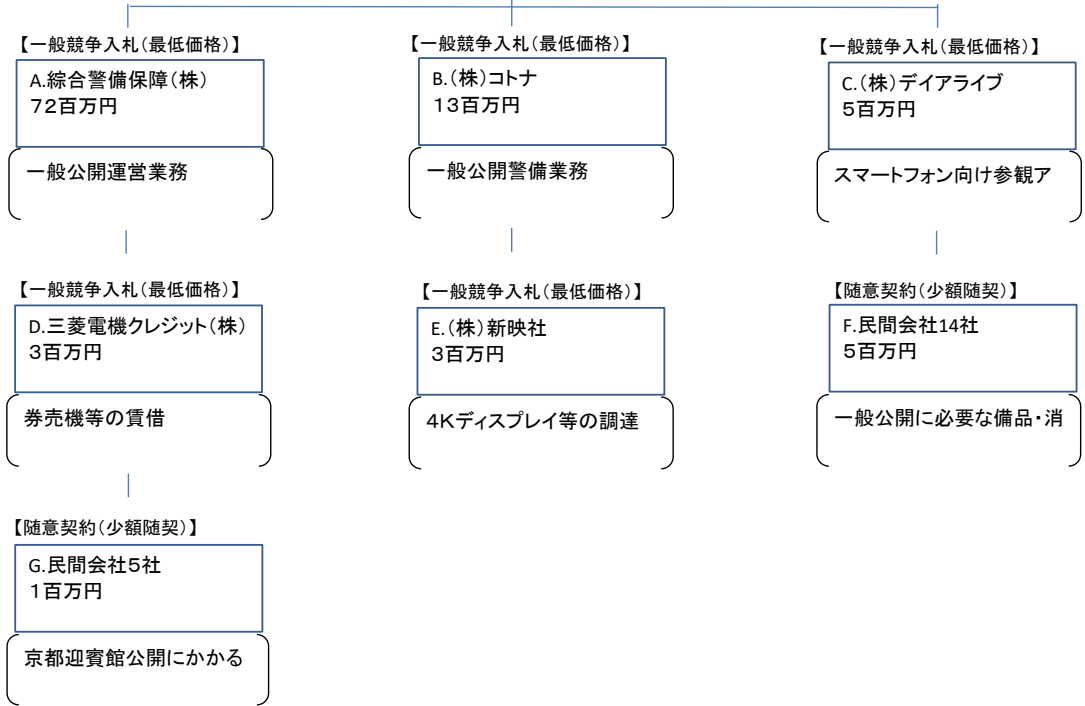
事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費 要投入 の必	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	国有財産の有効活用や観光立国に資するなどの確に反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国の迎賓施設であり、民間等に委ねることができない。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	観光立国推進基本計画(平成29年3月28日閣議決定)に定められた事業で必要かつ適切な事業であり、優先度の高い事業である。
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	支出先の選定にあたっては、一般競争入札としており、競争性に問題はない。また、令和2年度より入札参加をしやすいようにため運営業務と警備業務を分割して調達したところであり、競争性の確保に向けた取組を引き続き実施する。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	参観者から参観料を徴収しており、妥当である。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	△	仕様書の見直しを行い経費削減を図ったが、業務開始時点で予期し得なかった新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、参観者数が減少したことから、結果的に単位当たりコストが上昇したものの、一般公開運営業務の次年度調達においては、更に分かりやすい仕様や十分な公告期間の確保のうえ調達するなど、更なる競争性確保のための取組を実施する。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	真に必要なものに限定している。	
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開館日数が大幅に減少したため。	

	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	新型コロナウイルス感染防止のため、参観者数を制限したガイドツアー等の運営や人員配置の省力化などコスト削減や効率化に向けた取組を実施している。
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	不満足割合は1.0%であり、見合っている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	△	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開館日数が大幅に減少する中、ユネスコ無形文化遺産に登録された伝統建築工匠の展示や特別企画におけるガイドツアーを行うなど、可能な限りの誘客を図った。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	新型コロナウイルス感染拡大の影響により休館を余儀なくされる中、可能な限り通年で一般公開を実施するとともに、運営等業務の人員配置を見直すことなどにより経費の削減に努めた。 また、一般公開とは異なるプレミアム感を持たせた貸切ガイドツアー等の特別企画を実施し好評を得たほか、伝統建築工匠の技がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを契機に特別展示を実施し更なる集客に努めた。(令和2年度の実績は、日数204日、参観者数約24,300人)	
	改善の方向性	コロナ禍による影響を見極めつつ、必要な感染拡大防止策を講じた上で、観光立国の実現に資するよう更なるニーズの把握に努め、参観者の満足度向上及び参観者の獲得に向け、Twitterや迎賓館PR動画などの活用により、効果的な一般公開の広報を実施する。 通常の参観とは異なる体験を含む特別ガイドツアーや京都迎賓館文化サロンなど伝統技能等と呼び水とした特別企画の積極的な実施、6箇国語対応となった参観アプリの周知・活用など多様な取組を進め、一般公開の更なる魅力向上を図り参観者数の確保に努める。	
外部有識者の所見			
参観料を頂いて行う一般公開は定着したと思われるが、いわゆるリピーターが期待できるとは限らないこと、また、赤坂迎賓館よりも規模が小さいことから、あらたな参観者の開拓に努める必要があると思われる。			
行政事業レビュー推進チームの所見			
現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、新たな参加者開拓、及びリピーター獲得方法の検討をすること。 また、平成28年度公開プロセスにおける指摘を踏まえ、効率的かつ効果的な参観手法の在り方、参観料の設定手法等の検討、中長期的な視点に立った新たな参観者層の確保等に向けた検討を継続して行うとともに、効果的・効率的な事業を実施し、不用額も踏まえ、執行実績を適切に概算要求に反映させること。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
現状通り	新たな参観者の開拓及びリピーターの増加につながるよう、季節等に応じた夜間公開や旅行代理店とタイアップするなどした特別企画を引き続き実施するとともに、様々な試験的取組を通じ、効率的かつ効果的な参観手法のあり方の検討を行う。また、運営等業務について、仕様の見直し等により効果的・効率的な事業の実施に努める。		
備考			
【過去の公開プロセス評価結果】 平成28年度 100 京都迎賓館参観経費 【評価結果】事業内容の一部改善 【コメント】迎賓館は新たに観光資源として位置付けられ、参観は賓客接遇という本来業務とは期間を区分けして対応することとなる。その際の参観者への対応と賓客の接遇機能との調整を十分に図りながら、これを進める必要がある。本件の参観経費についてはまだ過渡期ではあるが、従来の限定した公開時の対応や契約形態等にとらわれないこと、通年公開によって増えるコストの抑制について、参観料のレベルも含めて検討していく必要がある。 【対応状況】事業概要に述べたとおり、一般公開運営業務等を民間に委託するとともに、多言語対応を含め、参観者の満足度向上に努めた。この結果、平成28年度の実績は、公開日数125日、参観者数約95,000人となり、参観者の満足度も高い結果となった。コストの抑制については、施設への影響による維持管理費の増の見直しや参観者の満足度向上に必要な経費も勘案し、参観料のレベルも含めて検討していく。			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年度	0137		
平成23年度	0157		
平成24年度	0151		
平成25年度	0107		
平成26年度	0105		
平成27年度	0112		
平成28年度	0100		
平成29年度	0104		
平成30年度	0111		
令和元年度	内閣府 - 0121		
令和2年度	内閣府 - 0122		

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

内閣府 103百万円
 ○参観の運営等を実施する事業者に業務を委託
 ○参観に必要な備品・消耗品等を購入、レンタル



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.総合警備保障(株)			B.(株)コトナ		
費目	使途	金額(百万円)	費目	使途	金額(百万円)
人件費	公開スタッフ等経費	72	人件費	警備スタッフ等経費	13
計		72	計		13
C.(株)ディアライブ			D.三菱電機クレジットサービス(株)		
費目	使途	金額(百万円)	費目	使途	金額(百万円)
雑役務費	運用保守経費	5	借料及び損料	券売機の賃借料	3
計		5	計		3
E.(株)新映社			F.(株)静好堂中島		
費目	使途	金額(百万円)	費目	使途	金額(百万円)
備品費	4Kディスプレイ等	3	備品費	屏風	1
消耗品費	消耗品	0			
雑役務費	搬入経費等	0			
計		3	計		1
G.			H.		
費目	使途	金額(百万円)	費目	使途	金額(百万円)
雑役務費	伝統的技能動画製作経費	0			
計		0	計		0

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載 チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	総合警備保障(株)	3010401016070	京都迎賓館一般公開運営業務	72	一般競争契約 (最低価格)	3	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)コトナ	7130001009500	京都迎賓館一般公開警備業務	13	一般競争契約 (最低価格)	4	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)ディアライブ	5130001047576	京都迎賓館スマートフォン端末等向け参観アプリケーションの運用・保守業務	5	一般競争契約 (最低価格)	1	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	三菱電機クレジット(株)	6010701009572	京都迎賓館一般公開に係る券売機の賃借業務	3	一般競争契約 (最低価格)	1	-	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)新映社	5130001017637	4Kディスプレイ等の調達	3	一般競争契約 (最低価格)	3	-	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)静好堂中島	7130001029754	屏風の購入	1	随意契約 (少額)	-	-	
2	(株)上田屋	8130001019952	参観用品の購入等	1	随意契約 (少額)	-	-	
3	京都通信特機(株)	9130001019464	サーマルカメラの購入	1	随意契約 (少額)	-	-	
4	近畿音響工業(株)	6130001014286	ワイヤレスガイドの購入等	1	随意契約 (少額)	-	-	
5	八木(株)	5130001019105	シュレッダーの購入	0	随意契約 (少額)	-	-	
6	高石機械産業(株)	4130001021466	リヤカーの購入等	0	随意契約 (少額)	-	-	
7	(株)コダマ製作所	2130001020775	ポスタースタンドの購入	0	随意契約 (少額)	-	-	
8	(株)近畿日本ツーリスト商事	3010001142110	マスクの購入	0	随意契約 (少額)	-	-	
9	(株)乃村工藝社	4010401023652	木製スリットスタンドの購入	0	随意契約 (少額)	-	-	
10	(株)藤原建具店	3120101061983	正面玄関結界製作	0	随意契約 (少額)	-	-	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	伝統的技能動画製作業務	0	随意契約 (少額)	-	-	
2	(株)伏見工芸	2130001015560	ユネスコ無形文化遺産記念 展示等業務	0	随意契約 (少額)	-	-	
3	(株)アイビーインター ナショナル	9130001019613	参観アプリケーション翻訳	0	随意契約 (少額)	-	-	
4	一般財団法人 今日 庵	4130005002751	文化サロン企画料及び呈 茶体験	0	随意契約 (少額)	-	-	
5	扶桑速記印刷(株)	9010001027784	保全等における伝統的技 能活用検討会議速記料等	0	随意契約 (少額)	-	-	

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載	チェック	
--	------	--